

#### 協議会名・補助対象事業者名

大井町地域公共交通会議  
富士急モビリティ株式会社

#### 系統名

新松田駅～下曽我駅～小田原駅

#### 事業の目的・必要性

事業者が単独で維持することが困難な地域間幹線系統のうち、国庫補助金の活用により、7系統を確保維持することを目的とする。  
この事業の対象とする系統は、いずれも沿線地域の住民の通勤・通学、通院等に利用され、不可欠となっているため、確保維持する必要がある。

#### 事業の概要・目標・効果

- 路線名：松14系統
- 起点、経由地、終点：新松田駅～下曽我駅～小田原駅
- 系統キロ：12.6km
- 運行回数等 5.6回／日
- 目標・効果：年間輸送人員54,000人、収支率 67.89 %
- 利用促進・生産性向上の取り組み
  - ・広域バスマップの作成・配布
  - ・バスの乗り方教室の実施
  - ・自治体への時刻表配布

#### ●直近3ヶ年の推移

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
輸送人員(人)	52,305	59,130	56,683
経常収支(円)	▲9,961,975	▲15,075,206	▲12,532,923
平均乗車密度(人)	3.7	3.9	6.4
補助金額(千円)	1,870.5	2,217.6	3,271.7

#### 目標・効果の達成状況

##### 【達成状況】

輸送人員＝56,683人(対目標＋2,683人)

収支率＝68.86%(対目標＋0.97%)

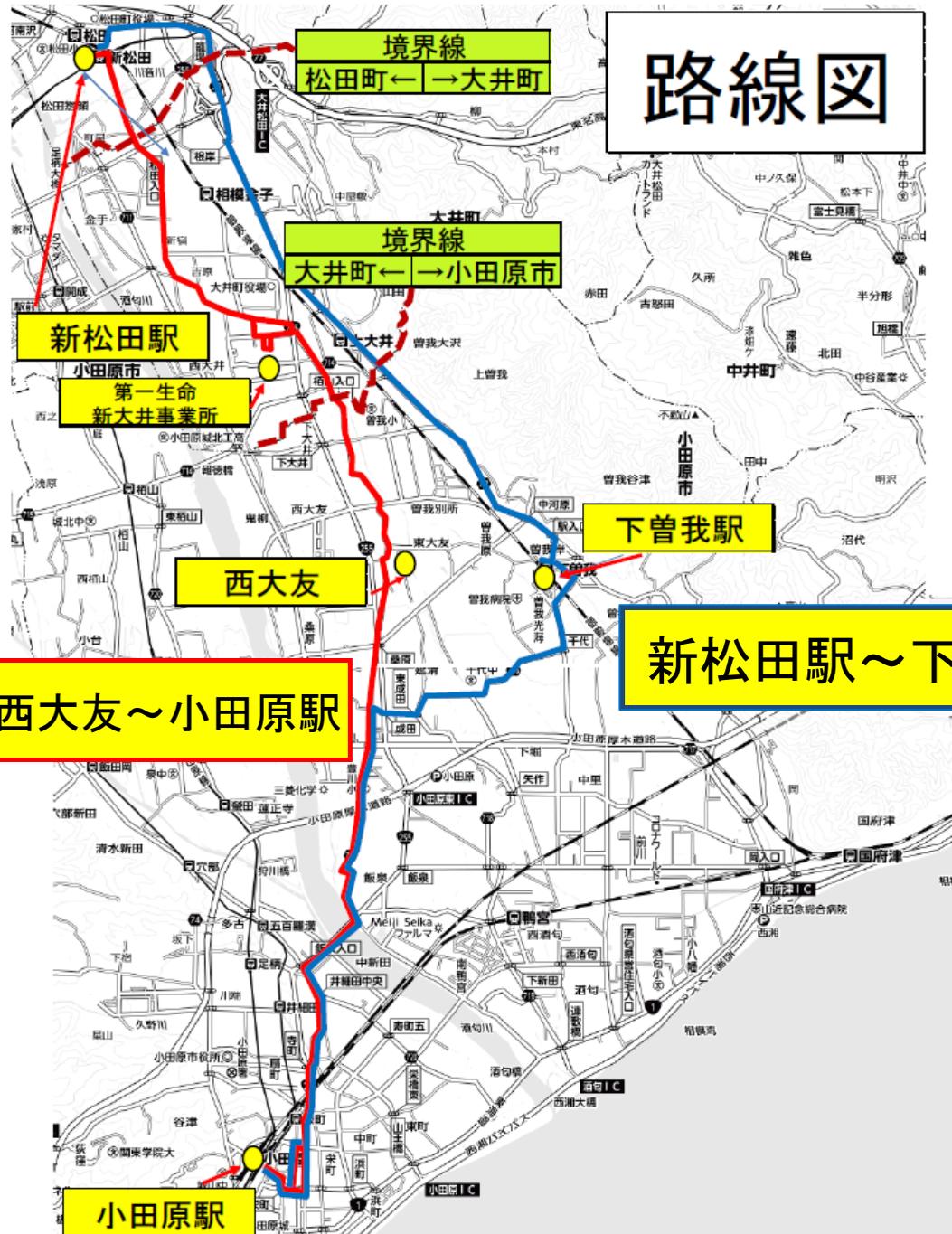
・輸送人員・収支率ともに目標に達したが、燃料の高騰等による経費の増加があり、経常収支は引き続き赤字となっている。

#### 今後の改善点

観光利用客を獲得するため、2月の梅まつり開催期間の増発便の強化を図るとともに、自治体や地域と連携した取組(バスの乗り方教室、待合環境の改善、移動支援の実証実験等)を推進することで、路線の更なる周知や利用促進を図っていく。

# 事業実施区域

## 路線図



新松田駅～第一生命・西大友～小田原駅

新松田駅～下曾我駅～小田原駅